

中国とインドの諸情報 1（第一の書）



[中国とインドの諸情報 1（第一の書） 下载链接1](#)

著者:家島彦一

出版者:平凡社

出版时间:2007年9月

装帧:

isbn:9784582807660

作者介绍:

家島彦一（やじま ひこいち、1939年 - ）は、早稲田大学教育・総合科学学術院（教育学部社会科地理歴史専修）特任教授。専門は歴史学、イスラーム商業史。東京都生まれ。慶應義塾大学大学院修士課程修了。在学中は、前嶋信次に師事。

1966年、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所アラビア部門助手。同大学助教授、教授を経て、1998年より宇都宮大学国際学部併任教授。2002年に東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所を定年退官。2002年、東京外国語大学名誉教授、早稲田大学教育学研究科特任教授。

単著

『イスラム世界の成立と国際商業—国際商業ネットワークの変動を中心に』（岩波書店、1991年）

『海が創る文明—インド洋海域世界の歴史』（朝日新聞社、1993年）

『イブン・バットゥータの世界大旅行—14世紀イスラームの時空を生きる』（平凡社新書、2003年10月）

『海域から見た歴史—インド洋と地中海を結ぶ交流史』（名古屋大学出版会、2006年）

訳注

『イブン・ファドラーンのヴォルガ・ブルガール旅行記』（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所、1969年）

『大旅行記』（イブン・バットゥータ著述、イブン・ジュザイイ編）

（平凡社東洋文庫全8巻、1996年6月～2002年9月刊）

『中国とインドの諸情報』（平凡社東洋文庫全2巻、2007年9月、12月刊）

（第一の書・著者不明、第二の書・スィーラーフ出身のアブー・ザイド・アル＝ハサン著述）

『ヴォルガ・ブルガール旅行記』（イブン・ファドラーン著述、平凡社東洋文庫、2009年9月）

共著

（上岡弘二）『インド洋西海域における地域間交流の構造と機能』（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所、1979年）

目録: 中国とインドの諸情報についての第一の書
再びインドと中国の諸地方ならびにその王侯たちの情報
『第一の書』の注
解説

・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[中国とインドの諸情報 1（第一の書） 下载链接1](#)

标签

评论

[中国とインドの諸情報 1（第一の書） 下载链接1](#)

书评

[中国とインドの諸情報 1（第一の書） 下载链接1](#)